

会議名	麻布地区地域情報紙「ザ・AZABU」編集業務委託 第1回事業候補者選考委員会
開催日時	令和7年12月9日（火曜日）午後4時15分から午後5時まで
開催場所	麻布地区総合支所3階第2会議室
委員	麻布地区総合支所長 太田 貴二（委員長） 麻布地区総合支所管理課長 鳥居 誠之（副委員長） 企画経営部区長室長 富永 純（委員） 麻布地区総合支所まちづくり課長 江川 智美（委員） 麻布地区総合支所区民課長 川口 薫（委員）
事務局	麻布地区総合支所協働推進課
会議次第	1 開会 2 委員長・副委員長の選任 3 選考委員会選考スケジュール（案）について 4 事業候補者募集要項（案）・事業候補者選考基準（案）・採点基準表（案） について 5 その他
配付資料	資料1 麻布地区地域情報紙「ザ・AZABU」編集業務委託事業候補者選考委員会設置要綱 資料2 麻布地区地域情報紙「ザ・AZABU」編集業務委託事業候補者選考委員会委員名簿 資料3 選考委員会選考スケジュール（案） 資料4 麻布地区地域情報紙「ザ・AZABU」編集業務委託事業候補者募集要項（案） 別紙1 仕様書（案） 別紙2 麻布地区地域情報紙「ザ・AZABU」編集業務委託事業候補者選考基準（案） 様式1 質問書 様式2 参加表明書兼参加資格審査申請書 様式3 共同事業体構成書 様式3-2 共同事業体協定書兼委任状 様式3-3 委任状 様式4 事業者概要及び業務実績 様式5 業務従事予定者の経歴 様式6 業務従事予定者の配置計画（実現性の評価） 様式7 スケジュール（実現性の評価） 様式8 企画提案書（企画力の評価） 様式9 企画提案書（実行力・実現力の評価） 様式10 企画提案書（発信・サポート力の評価） 様式11 プロポーザル参加辞退届 資料5 採点基準表（第一次審査）（案） 資料6 採点基準表（第二次審査）（案）

会議の内容	
(発言者)	1 開会
事務局	(開会の挨拶)
	2 委員長・副委員長の選任
事務局	資料1第5条の規定において、委員長・副委員長について定めており、委員の中から「委員長」を互選し、委員長は「副委員長」を指名することとしている。
A委員	太田委員を推薦する。
一同	異議なし。
委員長	副委員長は鳥居委員を指名する。
一同	異議なし。
	3 選考委員会選考スケジュール(案)について
委員長	事務局から説明を。
事務局	(資料3について説明)
B委員	質問を締め切ってから、質問回答まで2日間しかないが、それまでに回答の準備はできるのか。質問受付期間を1日削っても良いのではないか。
事務局	質問は随時届く想定のため、その都度回答を作成し、質問回答日までに間に合うよう努める。
委員長	事務局は何社くらい応募があると見込んでいるのか。
事務局	現在契約している業者を含み、多くとも2~3社の応募を想定している。
委員長	第二次審査の日程だが、議会の日程と被る可能性があるため、被った場合調整を。
事務局	承知した。
	4 事業候補者募集要項(案)・事業候補者選考基準(案)・採点基準表(案)について
委員長	事務局から説明を。
事務局	(資料4について説明)
委員長	事務局からの説明で質問はあるか。
A委員	第二次審査で説明15分、質疑15分となっているが、第一次審査で提案書を読んでいるため、質疑の時間を長くした方が良いのではないか。
	また、様式10の企画提案書で知識力を活かした勉強会やサポート、個別レクチャーなどの提案がされているかとなっているが、内容はともかく提案がされていれば加点されてしまうのではないか。提案の具体的な例を記載しておいた方が良いのではないか。
事務局	時間配分は説明10分、質疑20分に変更させていただく。
	また、様式10について編集委員が知識力を蓄えられるような勉強会のサポ

<p>委員長 一同</p>	<p>ートなど具体例を記載する。 第二次審査の説明10分、質疑20分とすることに異論はないか。 異論なし。</p>
<p>委員長 C委員</p>	<p>他に質問はないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>選考基準で「本誌のコンセプトを踏まえつつ～」とあるが、コンセプトとはなにか。 また、「編集委員の意見や個性を活かした～」とあるが個性とはなにか。 地域情報紙を読んだ方が麻布地区に愛着を持ち、発信する情報をもとに地域事業に参加してもらうことを大きなコンセプトとしている。 また、「編集委員の意見や個性を活かした～」について、編集委員には様々な分野で知識のある人や地域貢献を行っている人がいる。これらをわかりやすいよう具体的に追記する。</p>
<p>D委員</p>	<p>候補者選考基準案について、担当者と業務専任者と業務責任者と記載があるがそれぞれどのような人が該当するか、明確に記載しておいた方がよいのではないか。 また、類似業務の実績評価でどのような業務が類似にあたるのかが不明確で、「経験ある業務専任者」と関連するところなので、明確に記載した方がよいのではないか。 また、見積価格についてプロポーザルのガイドライン上、仕方がないが、金額が安いほど評価が高くなっている。プロポーザルは一般競争入札と異なり、企画力等を評価し業者を選定するため、見積価格で評価をするのは、矛盾しているのではないか。</p>
<p>事務局 委員長</p>	<p>説明が不足している箇所については、明確に記載する。 見積価格について、評価基準を変更できるが、どうするか。 例えば、安すぎても、高すぎても良くないため、予算額の90%を基準とし、そこから点数を広げていくのはどうだろうか。</p>
<p>A委員</p>	<p>見積価格自体を加点項目にすると良いと思うがいかがだろうか。 また、点数配分を低くするというのも手ではないか。</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>では、委員の意見をもとに事務局判断とする。 後日各委員に説明するように。 承知した。</p>
	<p>5 その他 (委員長より閉会の挨拶)～詳細省略～</p>